

小さな町工場をV字回復、業界内外から大注目!! 年商2億から3億4千万へと、155%業績アップ

中山商事株式会社 代表取締役社長
紙製品加工技術研究会 代表

中山 裕一朗

なかやま ゆういちろう

「ジャパネットたかた」高田社長、
「ワタミ」渡邊会長、「HIS」澤田社長等と共に、
時代を創る500人の改革者に選出!

創業90年 老舗紙加工メーカー三代目社長。東京理科大学卒業後、旧財閥系総合商社で米国・シリコンバレーで開発された特殊半導体を輸入販売。その後、外資系ITベンチャー企業(人工衛星を使った通信事業)を経て、紙加工メーカー中山商事(株)に入社。地方の成熟・衰退産業・下請け・小さな町工場で、様々な経営革新に取り組み、県の「新事業フロンティア・コンテスト」でグランプリ受賞、「新分野展開スタートアップ支援企業の認定」など多くの経営革新に関する賞を受賞している。恐竜王国ふくいで生まれた紙の知育玩具『きょうりゅう しょうぎ』を商品開発し、全国の百貨店や玩具店で販売している。マスコミ各社(テレビ、日本経済新聞、ビジネス誌、業界誌等)に多数の掲載実績を持つ。著書『崖っぷち会社』が生まれ変わった3つの方法』(フォレスト出版)、現在、紙の業界誌2誌に紙加工技術、経営革新についての連載を執筆中。

福井の小さな町工場が実践した、
売上げが劇的に伸びる「経営革新術」とは?

【メディア掲載】

日本経済新聞、中日新聞、
福井新聞、県民福井、FBC福井放送、
税務研究会「マネジメント通信」、
福島中央テレビ、ゆほびか…他

【過去連載】

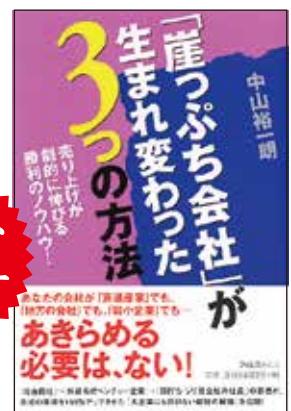
- ・紙パルプ技術タイムス
「図解!5分でわかる紙加工技術」
- ・カートン・ボックス
「経営者と社員のための、使える!紙加工技術」
「東奔西走 地域の話題」
- ・板紙段ボール新聞
「ぶきっちょ新米社長の紙加工奮闘記」…他

【講演実績】

倫理法人会、中小企業基盤整備機構、無名総研、
石川県紙器工業組合、人材派遣会社(株)アイル、
税理士法人 福井中央会計主催勉強会、
和歌山商工会議所、松戸青年会議所…他



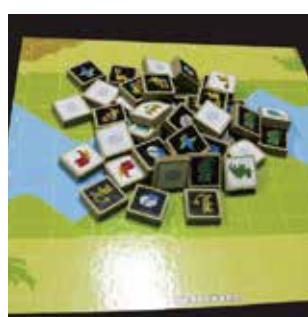
【著書】



ベスト
セラー

『「崖っぷち会社」が生まれ変わった3つの方法』

将棋元女流アマ名人・石内奈々絵氏が企画プロデュースの
紙製将棋セット「きょうりゅう しょうぎ」が話題に!



恐竜をキャラクターにした将棋で
「子どもの脳力を育てる知育講習」なども開催!

